

最初の直観は 90%当たる

わずか2秒の直観が当たる理由

なんとなく、気になる。

なんとなく、この人とは気が合いそうな気がする。

なんとなく、これを選んだ。

なんとなく、行きたくない。 etc.

——普段の生活のなかでそう感じる人が多いこの「なんとなく」という感覚の正体こそが、本書のテーマである「直観」です。

「なんとなく」という言葉の意味を辞書で調べると、「はっきりした理由もなく」とか「明確な理由はないが漠然と」などと書かれています。

理由も根拠もないのなら、直観なんてアテにならないし、「なんとなく」で決めるなんて危なっかしい——果たしてそうでしょうか？

でも「なんとなく」で決めたり、直観で選んだりしたことが結果的に正解だった、という経験をお持ちの方も少なくないはず。

結論から言ってしまうでしょう。

私たちが、なんとなく、感じる最初の直観は、ほぼ当たります。

イスラエルのある大学の研究でも「人間の直観は90%近い確率で的中する」ことが証明されています。

アテにならないどころか、直観に従って行動したほうがいいと言えるのです。

実は「なんとなく＝理由もなく」ではありません。「なんとなく」という直観には、ちゃんと根拠があるのです。

直観とは、「脳がこれまでインプットしてきた経験や学習のデータベースから、無